

小児の食物経口負荷試験をうけられる様

看護目標：安全に負荷試験を受けて、異常がみられた場合は早急に医師へ連絡し対応します。

入院日：月日（ ）

月日	入院1日目・治療前 月 日（ ）	入院日・検査当日 月 日（ ）	検査終了後・退院
患者目標	検査の必要性について理解している	呼吸困難、咽頭不快、消化器症状がなく食事摂取ができる	アレルギー症状がない 不安なく退院できる
入院時	入院時に持参してください ・書類 ・処方薬 ・お茶 ・負荷食品 ・食具（はし、スプーン、コップ）など	8時30分 入退院センターにお越し下さい 入退院センターへ入院申込書などの書類を提出してください	
検査		9時 負荷試験を開始します 15～20分ごとに負荷食物を少しずつ増加しながら計5回摂取します 最終摂取後2時間、症状の観察をします アレルギー症状があれば処置をします	
活動	制限はありません	検査中は病棟内で過ごして下さい お子様を一人にされる場合は、必ず看護師に声をかけてください	制限はありません
食事栄養	制限はありません 検査当日、満腹で食べれない事がないようにお願いします 負荷食品を嫌がる場合は、好きな味に変化をつけることができます 持参品例：塩 カレーなど	検査中は原則として水・お茶以外は飲食できません 検査終了後、昼食がでます	制限はありません
説明教育	医師より指示があったお薬の内服を中止してください 外来で検査についての説明を行い書類を渡します	検査後、病棟外に出られる場合は看護師に声をかけてください 13時頃 医師より今後の方針を説明します	説明後、退院になります 看護師より次回受診日の説明があります 薬剤師が説明して薬を渡します
入院中の希望			